

LIXIL

排気型計画換気システム **けいざい君** ダクトレス換気システム **すつきり君**

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	2
■特に注意していただきたいこと	2・3
警告	2
注意	3
お願い	3
■長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
■各部の名称	4~6
けいざい君	4
すっきり君	5
中間ダクトファン	6
■操作方法	7・8
換気風量の切替え方法	7
給気口の開閉方法	8
■お手入れ方法	9~12
換気ユニットのお手入れ	9
給気レジスター（丸タイプ）のお手入れ	10
給気レジスター（四角タイプ）のお手入れ	11
排気ファンのお手入れ	12
■故障時の処理	13
■アフターメンテナンスについて	14
■保証書	裏表紙

重要なお知らせ

ご使用の前に

- 安全のために、必ずお守りください。

「けいざい君」・「すっきり君」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。



- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「けいざい君」・「すっきり君」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-413-433
フィルターの購入はこちら	LIXILパーツショップ または お客さま相談センター	ホームページ http://partsshop.lixil.co.jp/shop/ ☎ 0120-126-001 Fax : 03-3638-8447

警告用語の種類と意味

※この章では、「けいざい君」・「すっきり君」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意 味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

警 告

換気ユニット・排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 絶対に分解修理・改造を行わないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。
- ※修復が必要な場合は、この説明書に記載の当社お客さま相談センターにご相談ください。
- 直接水やお湯、洗剤などをかけたりしないでください。
感電やショートするおそれがあります。
- 電源プラグのホコリなどは定期的にふき取ってください。
※ふき取りは乾いた布で行ってください。
電源プラグにホコリなどがたまると火災の原因になります。
- お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き（電源プラグが無い場合は分電盤のブレーカーを切り）、羽根の回転が停止してから行ってください。
※電源プラグの抜き差しやブレーカーの入り切りはぬれた手で行わないでください。
感電やケガをするおそれがあります。
- 電源コード、電源プラグを破損させるようなことはしないでください。
傷んだまま使用すると感電、ショート、火災の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格をこえる使い方はしないでください。
又、交流100V以外では使用しないでください。
たこ足配線などで定格をこえると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

換気ユニット・排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 運転中は羽根の中に指や物を入れないでください。ケガをするおそれがあります。
 - 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。
プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火の原因になります。
 - お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
突起や角などによりケガをするおそれがあります。
 - お手入れ後、部品は元どおりに取付けてください。落下によりケガをするおそれがあります。
 - お手入れ後は、すみやかに運転を再開してください。
- ※365日・24時間運転が原則です。
停止したままだと、室内の空気の汚れや結露の原因になります。

システム全般に関して

- 換気ユニット内の羽根、排気ファン内の羽根、給気レジスター内のフィルターは定期的に清掃を行ってください。
清掃をおこたると、室内の空気の汚れや結露の原因になります。

お願い

換気ユニット・排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ることをおすすめします。機械が故障するおそれがあります。

システム全般に関して

- 暖房は全館で行ってください。
局所暖房の場合、暖気が空気の冷たい部屋に入り結露の原因になります。
- 通気グリルの上には物を置かないでください。
通気ができなくなったり、通気グリルの割れの原因になります。
- 交通量やホコリの多いところでは、給気レジスターの周囲の壁面が吸込み空気で汚れることがありますので、汚れをふき取るようにしてください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。

【設計上の標準使用期間】〇〇年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-4による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V		機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは/および60Hz		
	温度	20℃		JIS C 9603参照
	湿度	65%		
	設置条件	標準設置		機器の工事説明書による
負荷条件	定格負荷(換気量)		機器の取扱説明書による	
想定時間	1年間の使用時間	常時換気 (24時間連続換気) 8760時間/年		

各部の名称

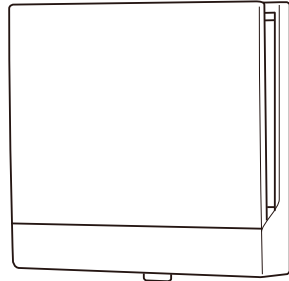
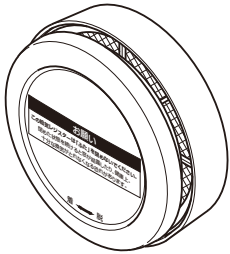
けいざい君

給気レジスター

- 外部から室内へ新鮮な空気を自然に供給します。フタはOPENの状態が正常です。

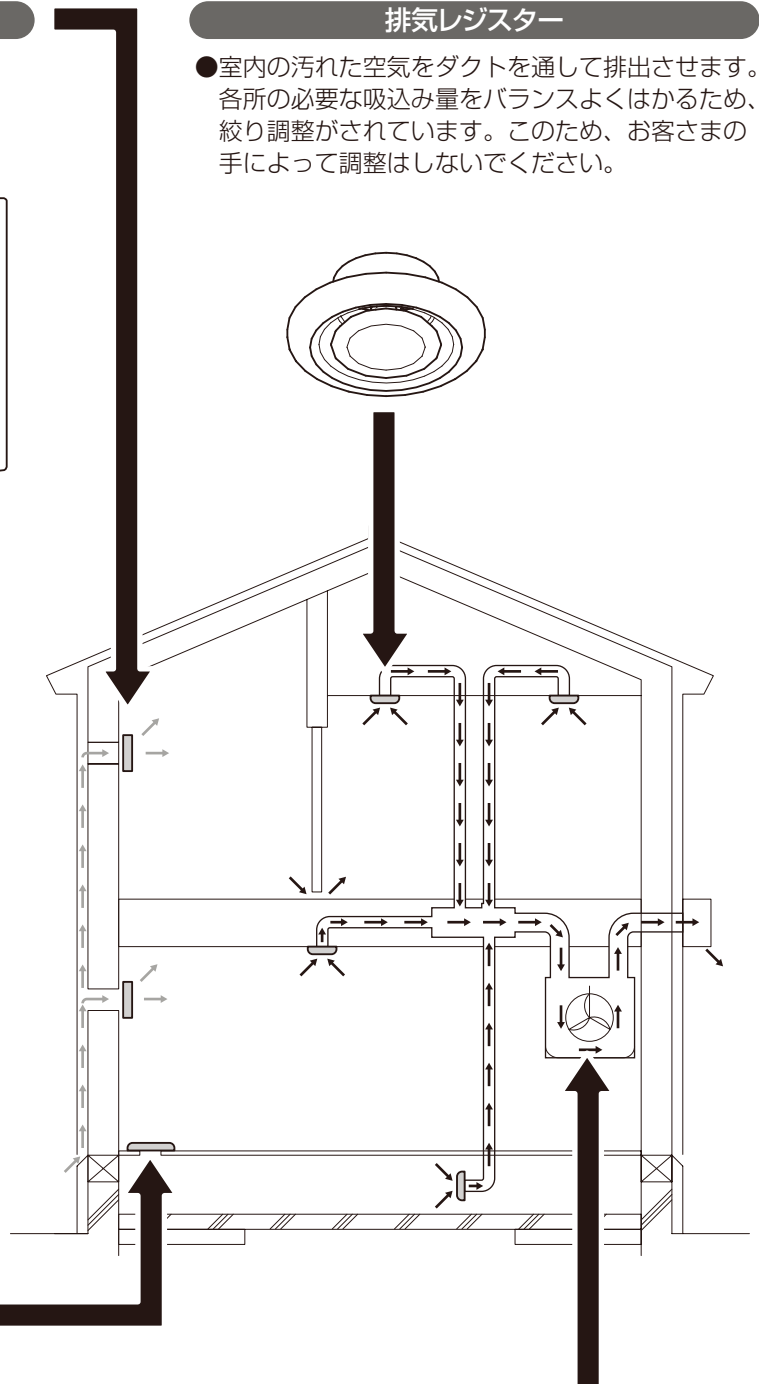
【丸タイプ】

【四角タイプ】



排気レジスター

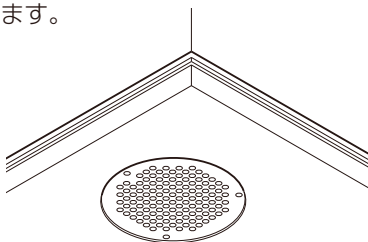
- 室内の汚れた空気をダクトを通して排出させます。各所の必要な吸込み量をバランスよくはかるため、絞り調整がされています。このため、お客さまの手によって調整はしないでください。



通気グリル

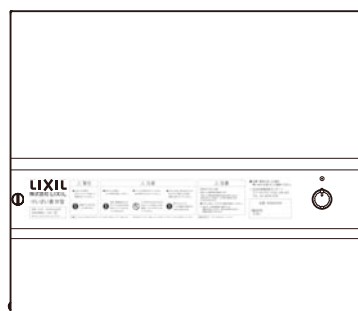
【基礎断熱の場合】

- 床下の防湿コンクリートから蒸発する水分をすみやかに外部に排出する目的で気密性の高い床構造の場合に設置します。
- ※床下の空気が一時的に室内に逆流することがあります。

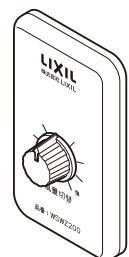


換気ユニット

- 室内の汚れた空気を排気レジスターを通して集約し、室外に排出します。切替えダイヤルで換気風量を切替えることができます。

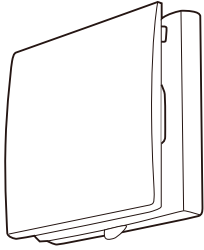


【壁スイッチ(オプション)】



排気ファン

- 室内の汚れた空気を室外に排出します。ファン（羽根）は清掃をしやすいするため、簡単に着脱できます。



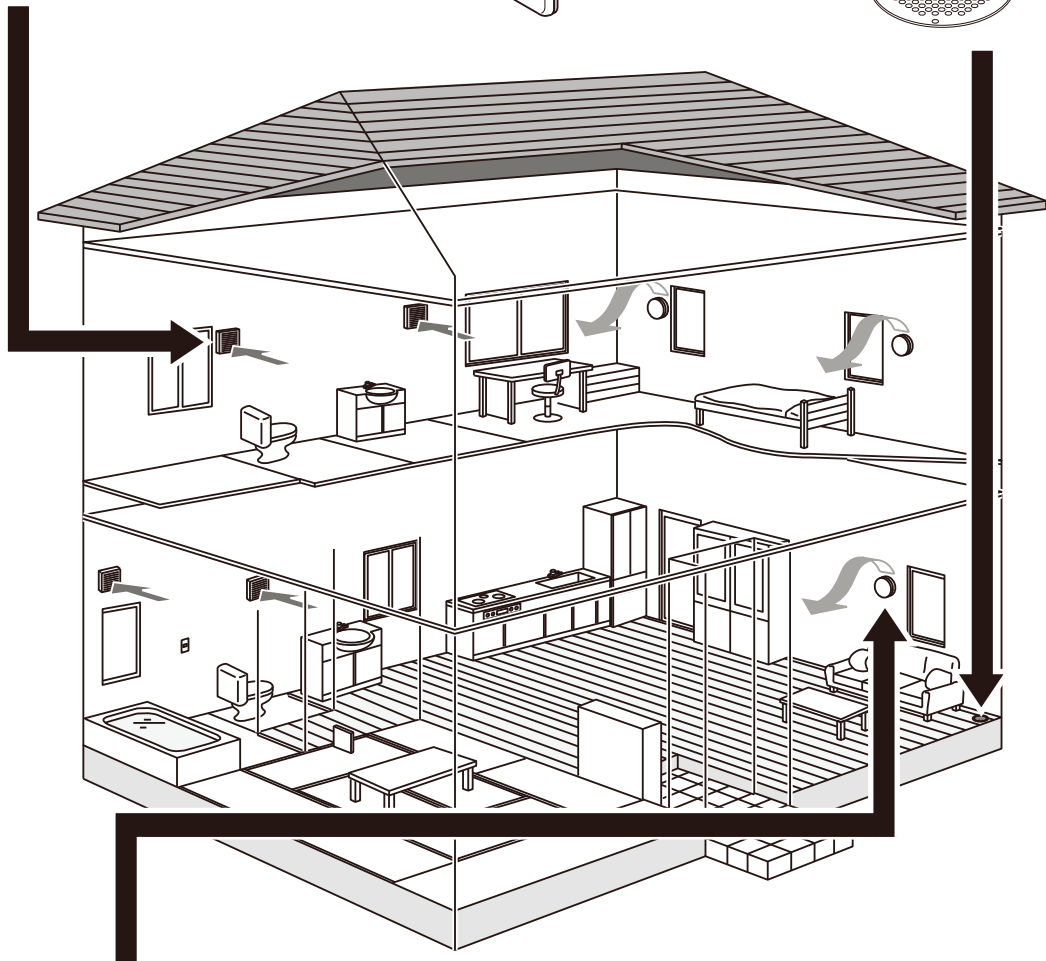
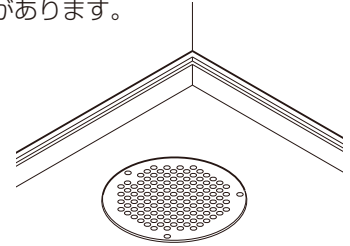
- 浴室用の排気ファンは、壁面の切替えスイッチで、換気風量を「通常」・「強」の2段階に切替えることができます。



通気グリル

【基礎断熱の場合】

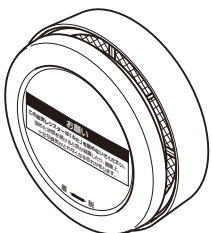
- 床下の防湿コンクリートから蒸発する水分をすみやかに外部に排出する目的で気密性の高い床構造の場合に設置します。
※床下の空気が一時的に室内に逆流することがあります。



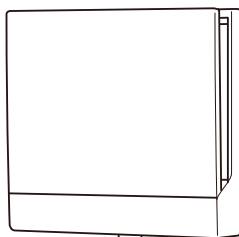
給気レジスター

- 外部から室内へ新鮮な空気を自然に供給します。フタはOPENの状態が正常です。

【丸タイプ】



【四角タイプ】



中間ダクトファン

中間ダクトファン

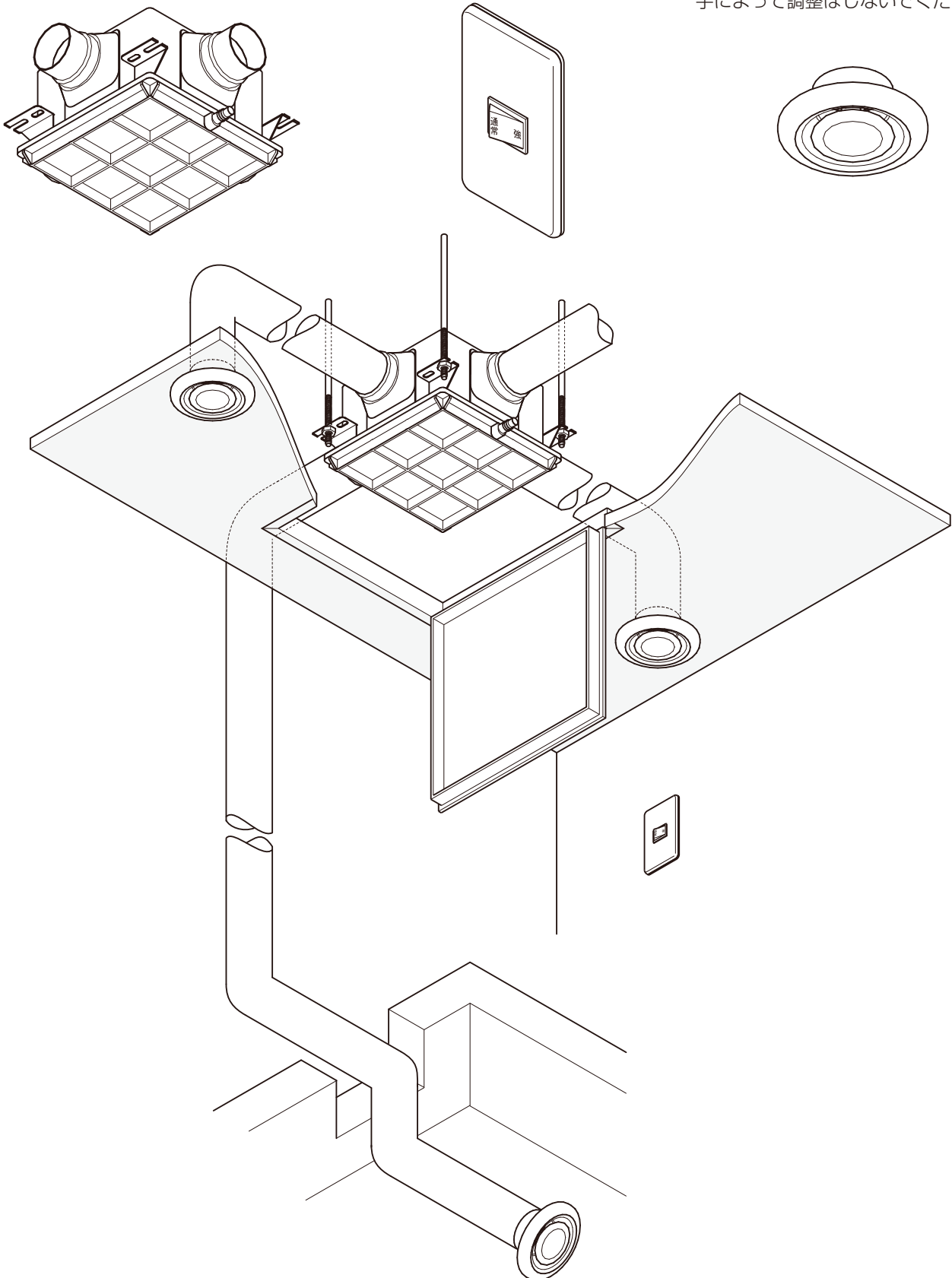
- この換気扇は一つの本体で同時に3部屋の換気を行います。

壁スイッチ

- 壁面の切替えスイッチで、換気風量を「通常」・「強」の2段階に調整することができます。

排気レジスター

- 室内の汚れた空気をダクトを通して排出させます。各所の必要な吸込み量をバランスよくはかるため、絞り調整がされています。このため、お客さまの手によって調整はしないでください。



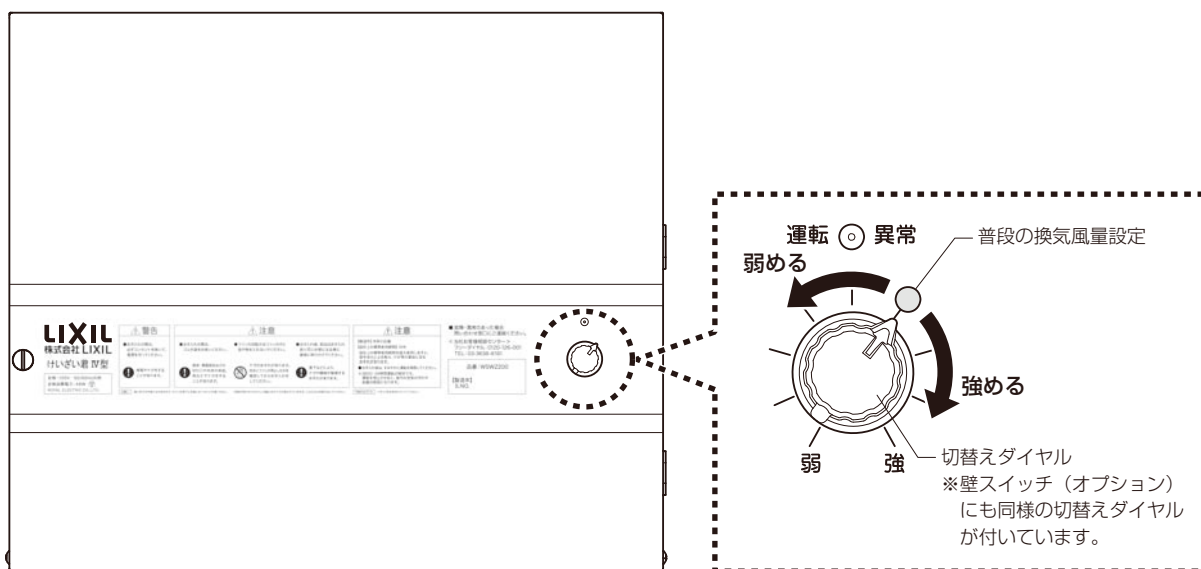
操作方法

※換気ユニット、排気ファン、中間ダクトファンには電源のON・OFFスイッチはありません。運転が停止している場合、電源が切れているか、本体の故障・寿命が考えられます。その場合は、本説明書の『故障時の処置』にしたがってください。（特に激しい雷があった後は、運転音がしているかどうかを必ず確認してください。）

換気風量の切替え方法

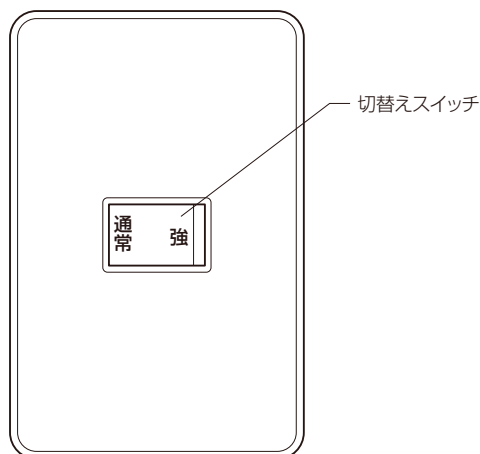
換気ユニット

- 換気ユニット前面、または壁面の切替えダイヤルで、換気風量を切替えることができます。
- ※壁スイッチ（オプション）が付いている場合は、壁スイッチ側の切替えダイヤルが優先されます。（換気ユニット前面の切替えダイヤルでは、換気風量を切替えることができません。）
- 普段の換気風量の設定は、シールで印がついている目盛りになります。強めたり弱めたりした場合は、シールの目盛りへ戻してください。
 - ・強める時……………来客時など。
 - ・弱める時……………長期外出時など。
- ※シールがはがれるなどして、初期設定の風量がわからなくなった場合は、本説明書の裏表紙を確認してください。



排気ファン(浴室用のみ)、中間ダクトファン

- 壁面の切替えスイッチで、換気風量を「強」・「通常」の2段階に切替えることができます。
- 普段の換気風量の設定は「通常」です。「強」を使用した場合は「通常」へ戻してください。
 - ・「強」……………来客時など。



給気口の開閉方法

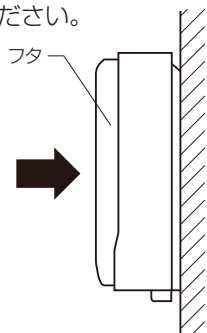
- 台風など外風の進入がはげしいときは、一時的に給気口を閉じてください。
※後で必ず「開」の状態に戻してください。

給気レジスター

●丸タイプ

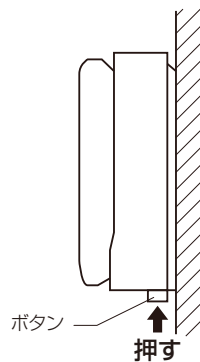
【閉じ方】

- ・前面のフタを「カチッ」と音がするまで押ししてください。



【開け方】

- ・下部のボタンを上を押してください。



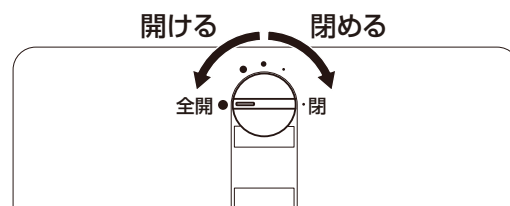
●四角タイプ

【閉じ方】

- ・下面のツマミを「閉」の方向へ回してください。

【開け方】

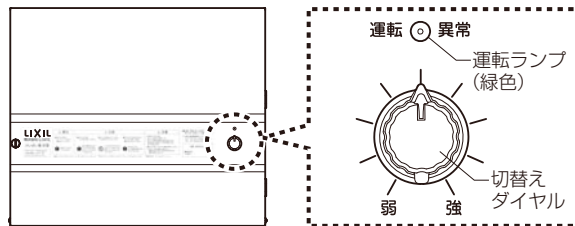
- ・下面のツマミを「全開」の方向へ回してください。



お手入れ方法

換気ユニットのお手入れ

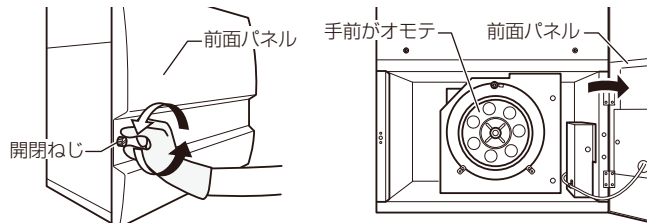
- 換気ユニットの羽根の清掃は、1年に1度を目安に行ってください。
- お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- ※電源プラグの抜き差しはぬれた手で行わないでください。
- ※電源コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。
- ※運転ランプ(緑色)が消えていることを確認してください。



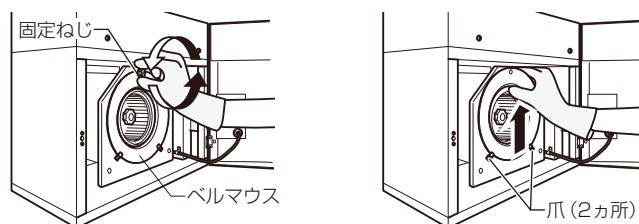
1

羽根の取外し方

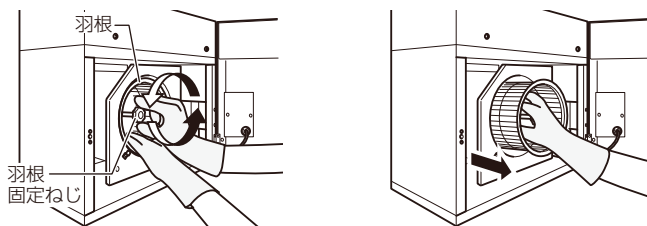
- ①前面パネル左側の開閉ねじを反時計回りに回して外し、前面パネルを右側に開きます。



- ②ベルマウス上部の固定ねじを反時計回りに回して外し、ベルマウスを上を持ち上げて爪(2カ所)から外します。



- ③羽根を押さえながら、中央の羽根固定ねじを反時計回りに回して外し、羽根を引き出します。
※お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
※高所作業になりますので、足場には十分気を付けてください。
※ファンが完全に停止していることを確認してから、作業を行ってください。



2

羽根の清掃

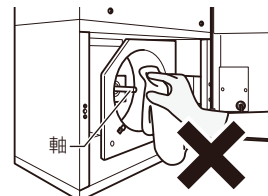
- ①ホコリは掃除機などで取除いてください。
②水でつけ洗いをしてください。
※中性洗剤などは使用しないでください。
※羽根表面の汚れ防止用コーティングがはがれてしまうため、こすったりしないでください。
③羽根の水気をよくふき取り、乾燥させてください。



3

本体内部の清掃

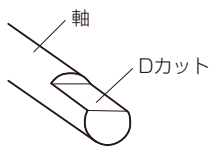
- ①本体内部のホコリは掃除機などで取除いてください。
※羽根を取付ける軸に塗られたグリスは、ふき取らないようにしてください。(グリスをふき取ると運転時に異音が発生する場合があります。)
グリスが取れてしまった場合は、市販の樹脂用グリスを塗布してください。
<例>信越化学工業製シリコングリースG40L(別途市販品)



4

羽根の取付け方

- ①羽根を取外した手順と、逆の手順で取付けしてください。
※軸はDカットされています。
向きを確認して、羽根を取付けてください。
※羽根、ベルマウス、前面パネルは確実に装着してください。
※羽根は「オモテ」と記載された側が手前になるように装着してください。逆に装着すると風量が著しく低下します。



5

換気ユニット表面の清掃

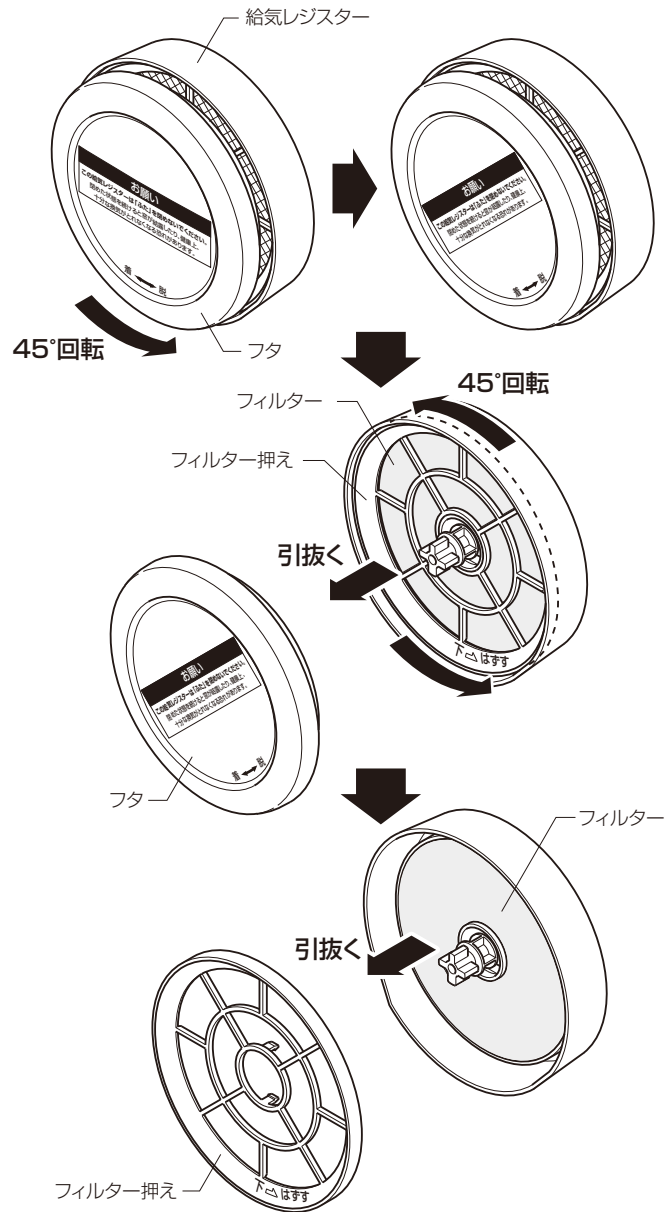
- ①表面の汚れは、中性洗剤をうすめた水を浸した布でふき取ってください。
※ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
②表面に洗剤が残らないように、きれいな水で洗った布でよくふいてください。
※お手入れ後、すみやかに運転を再開してください。(運転ランプが緑色に点灯していることを確認してください。)
※電源プラグは根元まで確実に差込んでください。

給気レジスター(丸タイプ)のお手入れ

- 給気レジスターは居室の壁に付いています。フィルターの清掃は、2か月に1度を目安に行ってください。ただし、住み始めて2か月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。
- ※フィルターの交換は、2年を目安に新しいフィルターと交換してください。

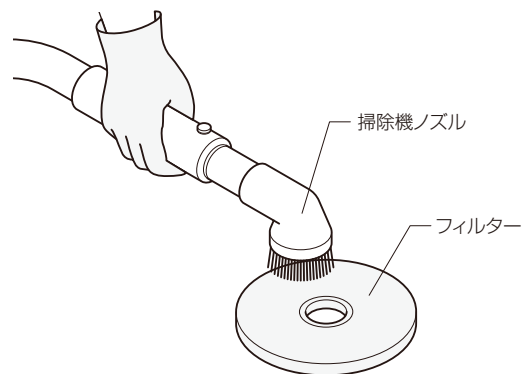
1 フィルターの取外し方

- ①フタを反時計(脱)の方向へ45°(「カチッ」と音がするまで)回します。
- ②フタを引抜きます。
- ③フィルター押えを矢印の方向へ45°回します。
- ④フィルター押えを引抜き、フィルターを取出します。



2 フィルターの清掃

- ①フィルターに付着したホコリなどの汚れは、掃除機で吸取ってください。
- ※抗菌・脱臭性能が無くなりますので、水洗いはしないでください。



3 フィルターの取付け方

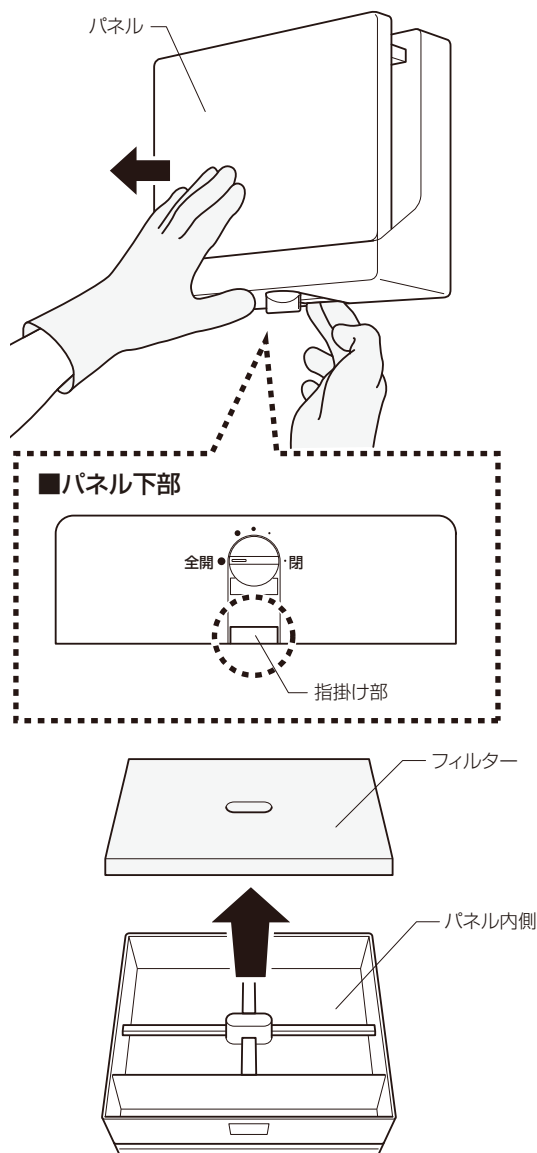
- ①上記の逆の手順で取付けてください。
- ※フィルターは黄色の面を室内側に向けて取付けてください。
- ※フタは開けておいてください。閉めてしまうと、給気ができなくなります。

給気レジスター(四角タイプ)のお手入れ

- 給気レジスターは居室の壁に付いています。フィルターの清掃は、2ヵ月に1度を目安に行ってください。ただし、住み始めて2ヵ月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。フィルターの交換は1年を目安に新しいフィルターと交換してください。

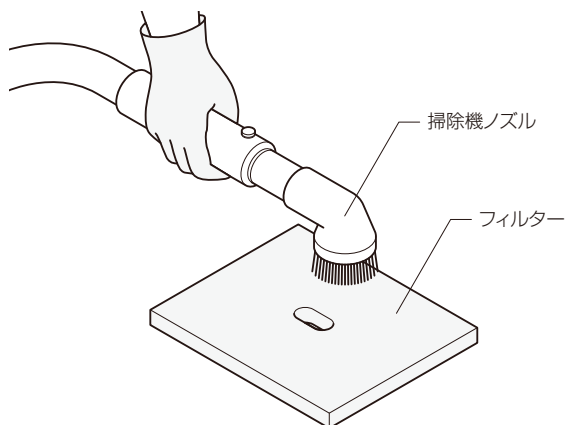
1 フィルターの取外し方

- ①パネル下部の指掛け部に指を掛けながら手前に引いてパネルを取外します。
- ②パネルの内側からフィルターを取出します。



2 フィルターの清掃

- ①フィルターに付着したホコリなどの汚れは、掃除機で吸取ってください。
- ②汚れがひどい場合は、水または中性洗剤をうすめた水で押し洗いしてください。
※中性洗剤を使用した場合は、水でよくすすいでください。
※お湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
- ③フィルターをよく乾燥させてください。



3 フィルターの取付け方

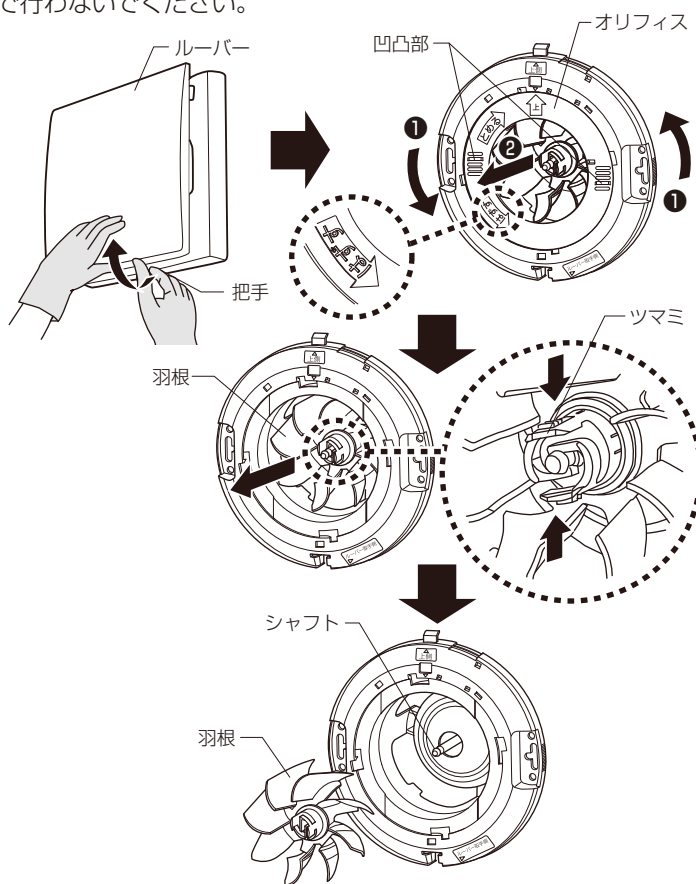
- ①上記の逆の手順で取付けてください。
※フィルターに表裏はありません。
※フタは開けておいてください。閉めてしまうと、給気ができなくなります。

排気ファンのお手入れ

- 排気ファンのお手入れは、2カ月に1度を目安に行ってください。
- お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き（浴室設置の排気ファンは分電盤のブレーカーを切り）、羽根の回転が停止してから行ってください。
- ※電源プラグの抜き差しやブレーカーの入り切りはぬれた手で行わないでください。
- ※電源コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。

1 ルーバー・羽根の取外し方

- ※お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
- ※高所作業になりますので、足場には気を付けるようにしてください。
- ①ルーバーの把手を手前に引いて、ルーバーを取外します。
- ※ルーバーを落下させないよう、手をそえて取外してください。
- ②オリフィスの凹凸部に指をあて、反時計（外す）の方向に回し、オリフィスを引抜きます。
- ※商品によってはオリフィスが付いていない場合もあります。
- ③羽根のツマミを持ちながら手前に引いて、羽根を引抜きます。
- ※浴室用は羽根を取外すことができませんので、取付いた状態で清掃してください。

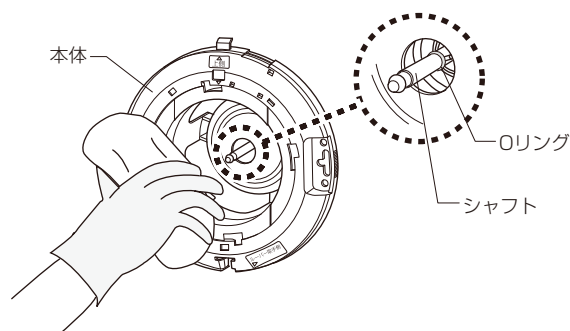


2 ルーバー・羽根の清掃

- ①中性洗剤を浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふき取ってください。
- ②からぶきをして水けをよくふき取ってください。

3 本体の清掃

- ①ホコリをブラシなどで取除いてください。
- ②中性洗剤を浸した布で汚れをふき取った後、からぶきをしてください。
- ※シャフトに付いているOリングは外さないでください。
- ※錆止めを塗布していますので、シャフトはふかないでください。

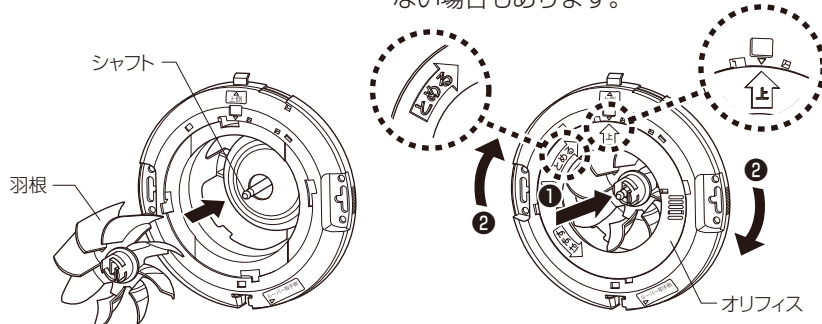


4 ルーバー・羽根の取付け方

- ※取外し方と逆の手順で取付けてください。
- お手入れ後、部品は元どおりに取付けてください。
- ※羽根は「カチッ」と音がするまで押込んでください。
- お手入れ後、すみやかに運転を再開してください。
- ※電源プラグは根元まで確実に差込んでください。

- 羽根
「カチッ」と音がするまで押込みます。

- オリフィス
オリフィスの「上」表示と本体の▽マークを合わせるように、「とめる」の方向に回して取付けます。
- ※商品によってはオリフィスが付いていない場合もあります。



故障時の処置

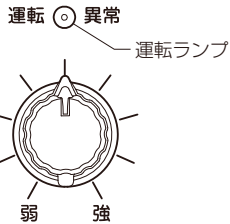
こんな場合

ここをお調べ
ください

処置の仕方

換気ユニット

●運転ランプ(通常：緑色)が赤色または橙色になっている。



電源プラグを抜いて、再度差込んでください。

運転ランプが赤色または橙色から緑色になった。

そのまま使用してください。

運転ランプが赤色または橙色から緑色になったが、5～10分後再び赤色または橙色になった。

お客さま相談センター
☎ 0120-126-001
へご連絡ください。
※電源プラグを抜いておいてください。
※回復するまでは、時々窓を開けて換気をしてください。

運転ランプが赤色のまま変わらない。
運転ランプが赤色から橙色になった。

排気ユニット・排気ファン・中間ダクトファン

●運転が停止している。

電源プラグが抜けていませんか？
(換気ユニット)
(排気ファン)

電源プラグを差込んでください。

ブレーカーが切れていませんか？

ブレーカーを入れてください。

排気レジスター

●空気を吸込んでいない。

換気ユニットの電源プラグが抜けていませんか？

電源プラグを差込んでください。

換気ユニット、中間ダクトファンのブレーカーが切れていませんか？

ブレーカーを入れてください。

換気ユニットの羽根が汚れていませんか？

羽根を清掃してください。

羽根のオモテ・ウラを逆に装着していませんか？

手前側が「オモテ」になるように装着し直してください。

処置が分からない場合、または処置しても効果がない場合はお客さま相談センター
☎ 0120-126-001
へご連絡ください。

給気レジスター

●空気が入ってこない。

フタが閉まっていますか？

フタを開けてください。

フィルターが汚れて目詰まりしていませんか？

フィルターを清掃してください。

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書をもう一度ご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。

保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
 - ②商品名・品番
 - ③ご購入日又はご入居日
- ※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
 - ⑤訪問ご希望日
 - ⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・LIXIL修理受付センター ☎ 0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、点検および故障箇所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品代です。

出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。

※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001にご連絡ください。

2014年9月

BRK.NO

- 1.保証者…………… 株式会社LIXIL
 2.保証の対象者…………… 住宅の所有者
 3.保証内容…………… 取扱い説明書・本体ラベルなどの注意書きに示されている通りの正常な使用状態で故障した場合、本書により保証いたします。

保証期間			対象品	
けいざい君	換気本体	5年	商品)・換気ユニット	
けいざい君 すっきり君	ファン本体	1年	商品)・排気ファン ・中間ダクトファン	
	他主要商品		商品)・給気レジスター ・排気フード ・ダクト	・排気レジスター ・通気グリル

- 4.免責内容…………… 保証期間内でも次の場合には有料になります。
- a)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・異常電圧・その他の外部要因による故障・損傷および機能低下。
 b)当社が認めていない改造、不当な修理、調整による故障・損傷および機能低下。
 c)高温空気・炎・腐食物質の吸収による故障・損傷および機能低下。
 d)故障の原因が本システム以外の部分にあって、それを点検・修理した場合。
 e)その他、当社の責に帰さない理由により生じた故障・損傷および機能低下。

- 5.保証の起点…………… 施工完了日

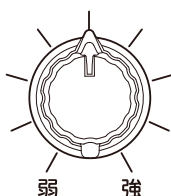
西 暦

年 月 日より

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

風量切替ダイヤル 初期設定

(○がついている目盛りが初期設定の目盛りです)



株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。